

図書館を使った調べる学習コンクール

兵庫県 三田市立図書館

基本データ

所在地	兵庫県三田市南が丘 2-11-57
職員数	29人
うち司書数	21人
蔵書数	277,196冊
利用登録者数	20,046人
年間貸出冊数	1,042,306冊 (児童用図書貸出数 348,315冊)

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】その他

【活動のねらい】

- 地域の情報拠点である図書館を活用し、知る喜びや学ぶ楽しさを知ってもらうことを目的とする。「調べる学習」を通じて主体的な学びの輪を広める。生涯学習への導入とする。

取組・活動の概要

- 公益財団法人図書館振興財団が主催する「図書館を使った調べる学習コンクール」の地域コンクールとして、三田市、三田市教育委員会、三田市立図書館が共催で実施。

【対象】小学生以上

【作品募集期間】7月15日～9月30日

【講師】館長、図書館スタッフ

【取組の概要】

①図書館の資料の活用方法や著作権、レポートの書き方などを学ぶ

- 大人のための調べる学習教室（1回）
- 小学生・中学生のための調べる学習教室（学年を分けて5回開催）



調べる学習教室

- 子どもと大人のための調べる学習教室（1回）
- 作品作成のフォローのためにレポート相談会を実施（4日間）

②コンクールの実施

- 個人応募、学校を通しての応募、及びトライやるウィーク参加中学生からの作品について審査。
- 図書館関係者、学識者、教育関係者、学校関係者、行政関係者からなる審査会を開催し選考。表彰式を開催。館内で入賞作品展を実施。また受賞作の一部については電子図書館で公開。



調べる学習コンクール作品展

- 優秀作品は全国コンクールへ推薦。平成30年度は、623点の応募があった。市内優秀賞14作品を全国に推薦し、2作品が入賞（優秀賞・活字文化推進会議賞、優秀賞・毎日新聞社賞）全国コンクール入賞は4年連続。

取組・活動の工夫や特徴

- 図書館教育担当者会で告知、校長会で参加依頼を行い、学校から参加呼びかけをしてもらう。
- 図書館を使った調べる学習コンクールは、学校との連携が不可欠のため、事前に市、市教育委員会と図書館とが連携した活動を行う事の確認を取っておく事が必要と思われる。
- 図書館にて、並行して作品作りの取り組みがしやすいように、勉強会の開催が望ましいが、事前にすでに実施している市や図書館の事例をベンチマークしておく事が望ましい。

取組・活動の成果や今後の展望

- 回数を重ねるごとに、応募作品数の増加、もしくは、作品の内容の向上が感じられる。

